

第3回 彦根市都市交通マスタープラン策定委員会

平成28年11月7日（月）に第3回彦根市都市交通マスタープラン策定委員会を開催しました。



■会議の流れ

1. 開会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶
2. 委員の紹介 : 都市計画課（事務局）より紹介（10名中9名出席）
3. 彦根市都市交通マスタープランの策定について : 都市計画課（事務局）より説明
 - ・都市交通マスタープラン（素案）
 - ・彦根市における観光都市にふさわしい都市交通の実現に向けて
4. 閉会挨拶 : 都市建設部次長より挨拶

■委員からの主な意見

- 平成28年7月に選定された「重要伝統的建造物群保存地区」をアピールするとともに、最寄り駅である「ひこね芹川駅」の利用促進を図る必要がある。
- 渋滞解消に向け、観光車両に対する駐車場やI.C.等への誘導方策について記載する必要がある。
- 近江鉄道では、湖南方面から順に「バスロケーションシステム」「ICカードシステム」を導入する予定があり、都市交通マスタープランに追記する必要がある。
- パークアンドバスライドは、観光客だけを対象とした計画とするのではなく、市民にとってメリットのある計画にする必要がある。
- 指定管理者制度による駐車場であれば、駐車管理・運営方法についても都市交通マスタープランに盛り込んだ方が良い。
- 今後作成する都市交通マスタープラン（実施計画編）には、中心部だけの施策ではなく、市域全体を対象とした施策も盛り込む必要がある。
 - ※その他、都市交通マスタープランの目次構成をはじめ、策定に向けた市（事務局）への様々なご意見や要望も頂きました。

■今後の予定

- 頂きましたご意見を踏まえ、策定に向けた取り組みを進めます。